

いわた羅針盤

ら しん ばん

2024年
7月号
7/1発行

No.96

令和6年5月臨時会



**6年度の議会が
新体制でスタートしました**

CONTENTS

- P 2 正副議長、監査委員紹介
- P 3 各委員会紹介
- P 4 会派名簿
- P 5 各種委員名簿
- P 6 議案審議
- P 7 インフォメーション
- P 8 審議結果 他

鈴木喜文議長、任期2年目がスタート

副議長に松野正比呂議員を選出



議長 鈴木 喜文
市議5期 67歳

会派 公明党磐田 住所 中泉



副議長 松野 正比呂
市議4期 67歳

会派 新磐田 住所 見付

議長のあいさつ

市民の皆様の声に耳を傾け
提案提言を積極的に行う市議会へ

議長 鈴木 喜文

平素より磐田市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。五月臨時議会にて副議長はじめ常任委員会正副委員長など新たな体制での劈頭に当たりご挨拶申し上げます。

昨年「これから磐田市議会はコロナ前に戻るのではなく、新しい時代の市議会を築き上げてまいります」と決意し、様々な政策の調査研究・検討に基づく提言書の提出、本格的なペーパーレス化の導入、開かれた議会の構築に取り組んでまいりました。

また、本年一月一日の能登半島地震に伴い、速やかに支援を行うとともに、改めて頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策、そして被災時の早期復旧・復興施策の実施に向けた取組を進めています。

そして、本年もこれまで以上に現場に足を運び、市民生活の向上と安心安全な地域構築のため、市民の皆様の声に耳を傾け、調査研究・提案提言を積極的に行う市議会をさらに進めてまいります。

市民の皆様におかれましては、従前と変わらぬご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

監査委員



加藤 文重 議員

監査委員とは

監査委員は、地方自治法に基づき、市長が行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから、議会の同意を得て選任します。

磐田市では、識見を有する者2名、議員1名の計3名が選任されています。



監査の様子

議会運営委員会・常任委員会を紹介します

議会運営委員会

所管

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項

(前列)

鳥居節夫
○小栗宏之
○芥川栄人
根津康広
鈴木弥栄子

(後列)



総務委員会

所管

総務部、企画部、自治市民部、消防本部、危機管理課、会計課、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

(前列)

松野正比呂
○江塚 学
○小柳貴臣
高梨俊弘
芥川栄人
秋山勝則

(後列)



民生教育委員会

所管

健康福祉部、こども部、教育委員会及び市立総合病院の所管に属する事項

(前列)

根津康広
○鈴木正人
○鳥居節夫
岡 實
本間昭男
永田隆幸
芦川和美
山下千賀子

(後列)



建設産業委員会

所管

経済産業部、建設部、環境水道部、農業委員会の所管に属する事項

(前列)

加藤文重
○八木義弘
○戸塚邦彦
寺田幹根
加藤公人
鈴木弥栄子
小池和広
柏木 健

(後列)



各種委員名簿

組合議会議員

○中遠広域事務組合議会議員

江塚 学 小池 和広 戸塚 邦彦
永田 隆幸 芥川 栄人 鈴木 喜文
高梨 俊弘

○中東遠看護専門学校組合議会議員

小栗 宏之 鳥居 節夫 鈴木 喜文

各種委員・役員（議員選出）

○磐田市公務災害補償等認定委員会委員

柏木 健

○磐田市交通安全対策委員会委員

小柳 貴臣

○磐田市青少年問題協議会委員

加藤 公人 芦川 和美

○磐田市地域公共交通会議委員

鈴木 喜文

○ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会顧問

鈴木 喜文

○磐田市文化振興委員会委員

高梨 俊弘

○磐田市民生委員推薦会委員

永田 隆幸 根津 康広

○磐田市農業振興地域整備促進協議会委員

山下千賀子 小池 和広

○磐田市林業振興協議会委員

加藤 公人 八木 義弘

○磐田市豊岡地区一雲済川改修促進協議会委員

山下千賀子 秋山 勝則 鈴木 正人

○遠州灘沿岸保全対策促進期成同盟会委員

加藤 公人 鈴木 喜文

○県道袋井大須賀線外二線整備促進期成同盟会委員

鈴木 喜文

○天竜川治水促進期成同盟会副会長

岡 實

○天竜川治水促進期成同盟会監事

加藤 文重

○天竜川治水促進期成同盟会理事

柏木 健 平田 直巳 鳥居 節夫

○二級河川太田川水系蟹田川整備促進協議会顧問

鈴木弥栄子

○磐田市地区計画審議会委員

本間 昭男

○磐田市特別業務地区建築審議会委員

芦川 和美

○磐田市都市計画審議会委員

本間 昭男 平田 直巳 小池 和広
芥川 栄人 根津 康広

○磐田市廃棄物減量化等推進審議会委員

鈴木弥栄子

○磐田市立学校給食運営委員会委員

小柳 貴臣

○磐田市立小・中学校通学区区域審議会委員

小栗 宏之 永田 隆幸

○磐田市立図書館協議会委員

岡 實

○磐田市旧見付学校協議会委員

八木 義弘

○磐田市遠江国分寺跡整備委員会委員

鈴木 正人 鳥居 節夫

○磐田市消防賞じゅつ金審査委員会委員

小柳 貴臣

○中東遠地域消防指令業務共同運用推進協議会委員

鈴木 喜文

○中遠広域事務組合公務災害補償等認定委員会委員

秋山 勝則

○社会福祉法人磐田市社会福祉協議会評議員

江塚 学

Ⅱ 予算決算委員会

所管

一般会計、特別会計及び企業会計の予算及び決算に関する事項

○高梨俊弘
○芥川栄人

委員は議長を除く全議員



Ⅲ 広報広聴委員会

所管

議会の広報及び広聴に関する事項

（後列）

山下千賀子

小柳貴臣

江塚学

（前列）

松野正比呂

○加藤公人

○永田隆幸

高梨俊弘



会派名簿

（令和6年5月24日現在）（○代表者）

志政会

○秋山勝則

八木義弘

小池和広

鳥居節夫

小柳貴臣

永田隆幸

寺田幹根

岡 實

せいわ会

○戸塚邦彦

加藤公人

本間昭男

平田直巳

小栗宏之

鈴木正人

新磐田

○加藤文重

松野正比呂

芥川栄人

日本共産党磐田市議団

○高梨俊弘

根津康広

公明党磐田

○江塚学

鈴木喜文

市民と創る磐田

○鈴木弥栄子

山下千賀子

愛和

○芦川和美

磐田の底力

○柏木健

議会豆知識



©磐田市

本会議

議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本市議会では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要ときに開かれる臨時会があります。

議会運営委員会

円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

常任委員会

条例で任意に設置することができ、市の事務に関する調査を行い、議案等を審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

特別委員会

複数の常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。

5年度の政務活動費収入・支出状況についてお知らせします

政務活動費とは、議員の調査研究その他の活動に役立てるために必要な経費の一部として、議会の会派からの申請により交付されるもので、地方自治法に基づき条例で定めています。議員の政策立案能力向上や、議会の監視機能の強化を図るための活動などに活用されています。

本市の政務活動費は1人当たり年額30万円で、上半期と下半期の2回にわけて会派に交付されます。

5年度の会派別収入・支出状況は下表のとおりで、残余金は市へ返納しました。

(単位：円)

会 派 名			志政会	せいわ会	新磐田	市民と創る 磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党磐田	磐田の底力	合 計
交付対象人数			9人	6人	3人	3（2）人 ^{※1}	2人	2人	1人	26（25）人 ^{※1}
収 入	交付金	上期	1,350,000	900,000	450,000	450,000	300,000	300,000	150,000	3,900,000
		下期	1,350,000	900,000	450,000	300,000	300,000	300,000	150,000	3,750,000
	雑 収 入		11	6	4	3	1	3	1	29
	計		2,700,011	1,800,006	900,004	750,003	600,001	600,003	300,001	7,650,029
支 出	研 究 研 修 費		0	106,980	110,000	0	28,000	0	0	244,980
	調 査 旅 費		893,268	796,740	118,050	46,620	72,400	0	0	1,927,078
	資 料 作 成 費		0	0	0	0	0	0	0	0
	図 書 ・ 資 料 費		68,370	28,110	0	0	0	97,680	19,800	213,960
	広 報 費		800,554	450,950	349,957	454,637	262,680	0	0	2,318,778
	広 聴 費		1,360	0	6,110	2,530	2,720	0	0	12,720
	事 務 費		404,565	128,199	81,944	44,314	69,328	81,026	39,579	848,955
	要請・陳情活動費		21,060	14,040	0	0	0	0	0	35,100
	計		2,189,177	1,525,019	666,061	548,101	435,128	178,706	59,379	5,601,571
残 余 金			510,834	274,987	233,943	201,902 ^{※2}	164,873	421,297	240,622	2,048,458

※1 5年5月6日議員1名死去 ※2 議員1名死去による返還金150,000円を含む

5年度行政視察受入状況

5年度は、21団体の議会議員の皆さんが、本市を先進地として行政視察に訪れました。

	受入日	自治体名	視察内容		受入日	自治体名	視察内容
1	令和5年4月17日	滋賀県守山市	磐田市スポーツ部活について	12	11月15日	群馬県館林市	学校部活動の地域連携・地域移行について
2	4月25日	静岡県静岡市	ながふじ学府小中一体校 ながふじ図書館	13	11月16日	宮崎県大崎市	議会改革の取組について
3	5月17日	兵庫県三田市	磐田市議会業務継続計画(議会BCP)委員会のオンライン開催	14	11月21日	岡山県玉野市	磐田スポーツ部活について
4	8月 2日	栃木県足利市	磐田スポーツ部活について	15	令和6年1月 9日	秋田県大仙市	ながふじ学府小中一体校について
5	8月28日	静岡県菊川市	磐田市の小中一体校教育について	16	1月17日	山口県周南市	アミューズ豊田文化施設内のゆやホールについて
6	10月30日	福岡県朝倉市	磐田版おせっかい事業について	17	1月25日	岐阜県養老町	総合健康福祉会館(iプラザ)について
7	11月 2日	静岡県藤枝市	議会BCPについて	18	1月31日	山形県山形市	磐田市民文化会館「かたりあ」について
8	11月 7日	北海道旭川市	磐田市民文化会館「かたりあ」について	19	2月 5日	茨城県古河市	議会改革について
9	11月 8日	栃木県栃木市	いわた高校生まちづくり研究所について	20	2月 6日	茨城県結城市	議会だよりについて シティミーティングについて
10	11月 9日	岐阜県各務原市	磐田市議会業務継続計画(議会BCP)	21	3月26日	千葉県市川市	市内に本拠地を置くスポーツチームに対する支援について
11	11月14日	奈良県大和郡山市	磐田版おせっかい事業について				

令和6年
5月
臨時会

議 案 審 議

会期 5月17日～5月24日(8日間)

5月臨時会の模様は、インターネットで録画配信しています。

磐田市議会 配信

検 索

クリック



一般会計補正予算（第2号）などを審議

5月臨時会では、市長提出の6年度一般会計補正予算など一般議案5件、人事議案4件を審議しました。

なお、すべての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

議案 第45号

6年度一般会計補正予算(第2号)

全会一致で可決

この補正予算は、歳入歳出予算の追加であり、歳入歳出予算それぞれに15億9494万5千円を追加し、総額を75億8998万8千円とするものです。

補正予算の主な内容

- 住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の支給に要する経費の増額及び定額減税補足給付金の支給に要する経費の増額

問 定額減税補足給付金事業の低所得者が対象とならない人と、合計所得が1805万円を超える人の人数は。

答 調整給付の対象にならない方の人数は約5万人、所得が多くて対象にならない方は約700人である。

問 定額減税補足給付金事業で、税の徴収方法の違いによる減税方法の違いは。

答 給与所得者については、6月分は徴収せずに、7月から11回で減税額を均等に分けて減税される。公的年金の方は、10月以降の最初に支払いを受ける公的年金から減税される。個人事業主等の方は、6年度分第1期分の納付額から減税に相当する金額が控除される。

議案 第48号

6年度一般会計補正予算(第3号)

全会一致で可決

この補正予算は、歳入歳出予算の追加及び地方債の変更であり、歳入歳出予算それぞれに3201万3千円を追加し、総額を759億2200万1千円とするものです。

補正予算の主な内容

- 6年4月17日に発生した豪雨による浸水被害に対する、緊急的な支出に対応するために要する経費の増額

問 エスカレーターを稼働させるために、どんな検討をしたか。

答 台風第15号の教訓から、人力で設置する防水板を購入し、天気予報から予測して職員が防水板を設置する対応を考えたため、今回の豪雨は予測不能であったため、雨水の浸水を検知して自動で上る防水板を設置することとした。

問 エスカレーターの修繕と防水板の設置を、どのような手順で行うのか。

答 人力で設置する防水板を活用しながら、エスカレーター、エレベーター及び防水板の工事を同時に実施する。



審 議 結 果

■全会一致により可決・承認・同意された議案

- (1) 監査委員選任の同意
- (2) 専決処分（6年度一般会計補正予算（第1号））
- (3) 専決処分
（5年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号））
- (4) 専決処分（市税条例の一部改正）
- (5) 6年度一般会計補正予算（第2号）
- (6) 磐田市外1組合公平委員会の委員選任の同意
- (7) 磐田市教育委員会の委員任命の同意
- (8) 6年度一般会計補正予算（第3号）
- (9) 監査委員選任の同意（議員選出）

■本会議で行われた選挙

- (1) 市議会副議長の選挙
- (2) 中遠広域事務組合議会議員の補欠選挙

■その他本会議で議題になった案件

- (1) 市議会副議長の辞職
- (2) 市議会常任委員会委員の所属変更
- (3) 市議会広報広聴委員会委員の選任
- (4) 市議会運営委員会委員の選任
- (5) 市議会議員の派遣

スマートフォン等からも 議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



声の議会だよりをご利用ください

視覚障害のある方のため、声による議会だよりを制作しています。CD版をご希望の方は、議会議務局までご連絡ください。また、市議会ホームページでも公開していますので、ご利用ください



表紙の写真

静岡県立磐田農業高等学校 3年生

写真部 きむら みさと 木村 美怜 さん

磐田農業高校では作物・果樹の栽培や流通、食品の製造、造園・土木の各種技術など幅広いかたちで、農業を学習しています。その一部として動物の飼育もしています。写真は入学式後に、新入生に見せるため、動物たちを校内で散歩させている様子です。羊・ニワトリなど様々な種類の動物がいて、日ごろから担当の人たちがお世話をしています。

議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。



左のコードを読み込み、ご意見を
入力できます。



「いわた羅針盤」をご覧いただき、誠にありがとうございます。編集にあたり、市民の皆さまが議会の動きをより身近に感じていただけるよう、分かりやすく、そして興味深い内容となるよう心掛けてまいります。今後も、議会の活動をしっかりとお伝えし、市民の皆さまとの橋渡し役を果たしていく所存ですので、毎号を是非ご覧ください。

（加藤公人）

次回は**9月1日**発行予定です。

【広報広聴委員会】

- 委員長：永田隆幸 ■副委員長：加藤公人
■委員：山下千賀子、江塚 学、小柳貴臣、松野正比呂、高梨俊弘